

スポット



### 藤岡大輔君(菱海中)が 全国大会へ出場

藤岡大輔君(菱海中学校三年・新別名)が七月二十二・二十三日に開催された第四十四回全日本中学校通信陸上競技山口大会二〇〇mで標準記録を〇・一秒上回る二二・七秒を出し第二十三回全日本中

学校陸上競技選手権大会への出場権を獲得しました。また八月十一日に行われた第二十九回中国中学校陸上競技選手権大会二〇〇mで四位、三種競技Bで優勝するなど優秀な成績を上げています。八月二十二日に山梨県で行われた全国大会二〇〇m種目では上位入賞はなりませんでした。

## 10月1日(日)は 国勢調査の日です

9月下旬から調査員がお伺いします



### 〈簡単です、安心です 調査内容〉

調査は、まず九月下旬から調査員がお宅に伺い世帯ごとに調査票を配布します。調査の項目は全部で十七。ご家族全員の氏名、出生年月、就業状況などです。

旅行などで一時留守にしている方、長期滞在している方、生まれたばかりの赤ちゃんも含まれます。また、アパートなどに一人で暮らしている方、下宿している方は、一人一人ご記入ください。

記入していただいた内容を他にもらしたり、統計以外の目的に使用することは法律で固く禁じられています。どうぞ安心してご記入下さい。調

査表は後日調査員が集めに伺います。

### 〈暮らしに活かされま す、調査内容〉

国勢調査は、法律に基づいて国が行う調査です。調査の目的は、わが国の人口を正確に把握するほか、急ピッチで進行する高齢化、国際化の状況など、世帯の構成、住宅の状況など、日本の現在の姿を正確に知ることにあります。調査の結果は国や都道府県・市区町村が、これからの行政を考えていく大切な資料となり、私たちの暮らしの様々な分野で活かされていきます。あなたが記入した答えから作られる統計がみんなの貴重な財産となり、また、より快適で住みよい日本、安心できる未来を築くための道しるべとなるのです。十月一日、国勢調査に、ぜひみなさんのご理解、ご協力をお願いします。

## 結核予防週間 9月24〜30日 結核は昔の病気ではありません

### 早期治療が大切

結核は、結核菌を吸い込むことによって感染する、細菌性の伝染病です。菌が肺の中に入っても、多くの場合発病しません。しかし、その人の健康状態が悪いと、結核菌が活動をはじめます。病気が進行すると菌が増殖し、激しいせきやたんが出ます。

わが国でも、抗結核薬ができるまでは「国民病」とさえいわれるほど、猛威をふるいました。

### 西暦二〇三〇年代の 根絶を

結核は昭和三十七年ごろから急激に減り続けていますが、昭和五十年代に入ると減り方が少しづつ鈍くなり、ここ数年間は患者数は横ばい状態です。平成五年の統計によると、

この年わが国で新たに結核にかかった人は約四万七千人に上り、また三千人あまりが結核で亡くなっています。結核は決して過去の病気ではないのです。わが国では西暦二〇三〇年代には結核を根絶しようという目標をたてています。

### 早期発見と

結核がまん延した時代に若かった人たちは、その多くが感染あるいは発病し、体の中に菌をもっています。その人たちが高齢になり体の抵抗力が衰えたところで発病するというケースが最近出てきています。また、結核が再発したことに気づかず生活して家族に感染してしまうこともあります。高齢化が進んでいる地域では若い人たちへも多く感染していくのでなかなか減らないのが現状です。初期の状態は、微熱や体のだるさ、せきやたんが続くなど風邪の症状に似ています。このような症状が続いているようなときは、早めに診察を受けることをお勧めします。もし、結核にかかっても医師の指示に従って治療すればほぼ完全に治すことができます。決して恐れる必要のない病気です。ただ、早く見つけ早く治療することが大切です。職場や学校、役場などで実施されるレントゲン検査は必ず受けるようにしてください。